

様式 1

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30 年 7 月 25 日

玉名市議会

議 長 中尾 嘉男 様

氏 名 前田 正治



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	第 60 回自治体学校 in 福岡		
日 時	平成 30 年 7 月 22 日（日）～ 7 月 23 日（月）		
場 所	福岡市民会館、西南学院大学	参加者数	
研修(研究)事項	会計年度任用職員制度と地方公務員 くらしの現場で国民主権をまもろう		
概要及び所見	別紙のとおり。		

研修報告書

平成30年7月25日

玉名市議会議員

中尾 嘉男 様

氏名 前田正治



下記のとおり、参加しましたので報告します。

研修参加議員 前田 正治

期 間 平成30年7月22日 ～ 平成30年7月23日

研 修 先 第60回自治体学校in福岡 場所(福岡市民会館、西南学院大学)

研修事項 別紙添付

概要及び所見

22日 第4分科会 会計年度任用職員と地方公務員

最初に明治大学の黒田兼一先生の基調講演があった。

政府が進める働き方改革の中で、公務員＝全体の奉仕者について、憲法の規定における説明があった。次に、平成32年度から始まる、会計年度任用職員制度についての問題点と地方自治や公務員の働き方についての重要性が述べられた。

その後、3人の各職場から①地公法・自治法改正の問題点、「働き方改革」に抗して職場と地域から、学び闘いに立ち上がる。②会計年度任用職員制度導入について、養護学校職場から③「会計年度任用職員制度」導入で、公務労働はどうなるかの報告があった。

その後、質疑応答があった。

公務労働(正規職員、非正規職員)を取り巻く、処遇や労働環境をどう改善するか。

市民のくらしや権利を守り、その願いに応える自治体・行政の役割と重要性を再認識した。

23日 特別講演 くらしの現場で国民主権を守ろう 馬奈木昭雄弁護士

1、国民主権(立憲主義)と「地方自治の本旨」の持つ意義

2、住民合意形成の考え方

憲法の立場から、行政のあり方を考えること、裁判の判例や自らの裁判闘争に係わった経験などを知ることが出来、物事を考察する上で大いに参考になる。

様式 1

研 修 (研 究) 報 告 書

平成30年8月26日

玉名市議会

議 長 中尾 嘉男 様

氏 名 前田 正治



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	第10回生活保護問題議員研修会		
日 時	平成30年8月24日（金）～ 8月25日（土）		
場 所	鹿児島県市町村自治会館	参加者数	
研修(研究)事項	地域の居住ネットワークの構築に向けて 取材現場から見えた貧困 生存権はなぜ生まれ、なにを保障しているのか		
概要及び所見	別紙のとおり。		


様式 1

研修報告書

平成30年8月26日

玉名市議会議長

中尾 嘉男 様

氏名 前田正治 

下記のとおり、参加しましたので報告します。

研修参加議員 前田 正治

期 間 平成30年8月24日,25日

研 修 先 第10回生活保護問題議員研修会 鹿児島県市町村自治会館

研修事項 別紙添付

概要及び所見

24日、25日 日本における生活保護の実態が、真に求められている保護行政と乖離があることや行政のあり方の改善を求めつつ、地域住民の協力・助け合いも活用しながら、憲法に基づく人間らしい生活をおくる重要性を学んだ。
生活を困難にする滞納処分の問題点を学び、議員活動に活かしたい。

